

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 抗 NMDA 受容体脳炎の長期予後と再発についての検討</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 脳神経内科 (研究責任者) 中嶋秀人</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 西暦 2020 年 12 月 31 日</p>
<p><研究の目的と意義> 抗 NMDA 受容体脳炎は数年間の長い期間を経て症状が改善することが知られており、抗 NMDA 受容体脳炎患者会に入会され、患者会からのアンケート調査票に回答いただいた患者様からの診療情報や生活状況を集計することにより、回復にかかった期間や社会復帰の現状を明らかにすることで、将来の患者の方々の診療に活かします。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 本研究では抗 NMDA 受容体脳炎患者会から配布・回収され、提供いただいたアンケート調査票の集計結果を使用します。</p>
<p><対象となる患者さん> 抗 NMDA 受容体脳炎患者会に入会する患者様のうち、アンケート調査票に回答いただいた患者様で、アンケート回答結果を本研究に使用することに同意していただいた方が対象になります。</p>
<p><研究の方法> アンケート調査票の中で返答頂いた項目(性別、発症年齢、症状、腫瘍合併の有無、最重症時およびアンケート回答時の重症度、治療中に人工呼吸器を装着したか否か、受けた治療の内容、入院期間、今現在ある症状や性格変化の有無、家庭復帰、社会復帰の可否、回復の兆しが見られるまでに要した期間、発症から回復期の終わりまでの期間、再発回数、再発時の症状や重症度、受けた治療の内容)を集計した結果について解析をおこないます。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 脳神経内科 氏名:中嶋秀人 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2602</p>